

シンポジウム

精神展開剤の現在と未来： 多角的視点から探る 医療と社会の新たな可能性

日時

2025年5月24日（土曜日）9:00～12:30

会場

参加費無料（事前のご登録をお願いします） **参加登録は終了しました**

主催

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

後援

国際神経精神薬理学会、日本臨床精神神経薬理学会、日本うつ病学会、日本神経精神薬理学会

目的

精神展開剤（サイケデリックス）の歴史、基礎研究、臨床試験、文化的背景、報道のあり方、そして製薬企業の視点まで、多角的に議論することで、現状を整理し、未来の可能性を探ります。

プログラム

9:05～

精神展開剤の数奇な歴史

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室 教授 内田裕之

9:35～

精神展開剤の臨床試験の最新エビデンス

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室 専任講師 谷英明

10:05～

精神展開剤の作用機序

慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 教授 田中謙二

10:45～

精神展開薬との数奇な再会 ——人類学者として気分障害当事者として

明治大学情報コミュニケーション学部 准教授 蛭川立

11:15～

科学ジャーナリストの視点から考える精神展開剤

NHKメディア総局 チーフ・ディレクター 山本高穂

11:45～

製薬企業の立場から精神展開剤を考える

大塚製薬株式会社 取締役 医薬品事業担当 小野浩昭